

Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES

contents

RI会長メッセージ……………1	公式訪問予定表……………8
ガバナーあいさつ……………3	RI会長賞……………9
原 勝直前ガバナーへの感謝の言葉 ……4	事務年間カレンダー……………11
第2670地区組織図……………5	青少年短期交換プログラム……………13
会長・幹事名簿……………7	

月信

1

No.

2000.7.1

COPY



サンポート高松イメージパース



2000～2001年度国際ロータリーのテーマ
意識を喚起し—進んで行動を

国際ロータリー第2670地区ガバナー 太田英章



RI会長メッセージ

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん



A handwritten signature in black ink that reads "Frank J. DeBryn".

フランクJ. デブリン

2000～2001年度
国際ロータリー会長

新しい世紀、新千年紀に入ってゆくこの2000～01年度、あなた方の会長として、私は痛切に意識しております。即ち私達のクラブ、私達の地域社会、そしてまた私達のこの世界では適切に対処されぬまま、放置されている問題があまりにも沢山ある、ということです。ロータリアンとして私達はこれを見過ごし無視しておけるでしょうか。それともこれに対処して何か出来るでしょうか。

21世紀を迎えるにあたり、またロータリー100周年を目前に控えて、私達がこれに対して何かをする、ということを一優先課題に取り上げる様、私は望みます。

私達の第一歩は、先ず物事を見定め、私達のクラブ、私達の地域社会、私達のこの世界が直面している諸問題について明確に意識することでなけ

ればなりません。問題意識は問題解決に到る欠くべからざる第一歩です。人々が気付かずに捨てておけばおくほど何の行動も起こされず、問題は未解決のまま残ります。

意識するという事は必ずしもそう易いことではありません。みんなが言うほど事態はそんなに悪くないのだとか、そのうち自然に解決するさとか、つい信じたくなるかもしれません。

私達のクラブ、地域社会、更に広く世界において、私達が直面している問題について何かをしようと望むなら、私達は絶えず意識を喚起することが必要だと気付きます。ひとたび厳しい第一歩を踏み出せばもう後へは引けません。意識を喚起することが問題に対してロータリアンの目を開かせます。ロータリアンは、問題に対して目が開けば、話し合います、討論します、そして取るべき最善の方策について検討します。また私達の方策に賛同してくれるロータリアン以外の人々や他のグループを探し出し、そうして進んで行動を起こすのです。

ロータリアンにとって、この二つの作業は絶対不可分のものです。意識しても行動しなければ役に立ちませんが、はっきり意識しなければ行動する事もできません。意識と行動が結びつけば、ロータリアンは私達のクラブ、地域社会そして私達の世界における危急の要請を見定め、これに適確に対応することができます。また行動の道しるべとなる意識あってこそ私達の持てる資力を、最もそれを必要とする所へ確実にさし向けられるのです。

ロータリアンとして、私達はクラブを強化する潜在力を持っており、また世界29,500余の地域社

会において、広く公共の支持を受けて、問題を解決に導くという信望を背負っております。私達はまた、私達の人道的活動を、地球上隅々まで推し進める大規模な国際的ネットワークを持っているのです。

2000～01年、相共に協力するにあたって、さあ皆さん、決して忘れてはいけません：私達の使命は、私達のクラブ、地域社会、そしてあまねく広く世界において、意識を喚起し 進んで行動を、です。



意識を喚起し — 進んで行動を

あなたのクラブで

あなたのクラブを強力に保つためには、会員を増やしこれを維持しなければならぬということについて意識を喚起し、進んで行動を起こしましょう：即ち

- 毎例会出席の意欲を会員に持たせるため、より一層興味あるプログラムや卓話者を用意する
- あなたのクラブの奉仕プロジェクトとその成果に関する広報を促進する
- 有望な会員候補者にロータリー会員の資格を得る特典についてセミナーを計画する
- 国際ロータリーから得られる資源について会員に情報を提供することを目的とした会合を開く
- 地域社会におけるあらゆる血脈の人、異民族のグループもあなたのクラブでは平等に受け容れられると保証する
- 国際ロータリーの委員会と実行グループの助力を求め

あなたの地域社会で

あなたの地域社会における最も緊急対応を要する課題について意識を喚起し、進んで行動を起こしましょう：即ち

- 少女、婦人向けの教育プログラムを通して世界の人口問題を説く

- 身体障害者が職を得られる様に援助する
- 犯罪根絶と暴力予防を
- 飢えている人に食糧を
- あなたの奉仕力を拡大する為他の団体やクラブと、そしてまた地区レベルで協同步調をとる

私達の世界で

自国から遠く離れた地域における緊急のニーズに意識を喚起し、それに応じて進んで行動を起こしましょう：即ち

- ポリオ・プラス活動を支援する
- 識字率の向上、清浄な水、低価格の仮設住宅（シェルター）建設の促進をはかり、また失明や、飢餓の軽減という様な諸々の危機的問題に取り組んでいる世界社会奉仕プロジェクトをやり遂げる
- 村落金融やその他女性援助プログラム等を通して発展途上国の貧困絶滅に取り組む
- これらの人道的プロジェクトの活動領域を広げるためにロータリー財団補助金を申請する
- 何処であろうと最も急を要する災害救援に協力する
- 他の団体と協同して他国の奉仕プロジェクトに取り組む



ガバナーあいさつ

クラブ会長殿 クラブ幹事殿

国際ロータリー第2670地区（四国全域）

ガバナー 太田 英章

希望に満ちたロータリー新年度が、いよいよ本格的な夏の到来と共に始まりました。地区内71ロータリークラブの会長様、幹事様にはますますご清祥にて今後のクラブ運営について構想を練っておられることと推察いたします。

ガバナー月信とは、英文のGovernor's Monthly Letterの日本語訳です。地区内でただ一人の国際ロータリーの役員（Officer）である地区ガバナーが、各ロータリークラブの代表権者であるクラブ会長並びにクラブ幹事に対して、毎月1回したための親書公式文書であります。

本来は、会長幹事に宛ててガバナーが書いたこの手紙を、会長幹事が熟読しよく咀嚼して、会員全員に対して口頭で伝えたものでありましたが、いつの間にかCOPYをロータリアン全員に発送するようになったものであります。これの良否はさて置き、印刷物というものは配付されても案外読まれないことが多いのも事実でありますので、どうか会長様、幹事様に於かれましては、あらゆる機会をとらえて、ご自分の口で、ご自分の声で繰り返し語りかけていただいて、会員の意識レベルを一層高めるためにご尽力下さるようお願い致します。

クランク・デブリンRI会長の2000～2001年度テーマCreate Awareness Take Action 「意識を喚起し 進んで行動を」につきましては、過般のPETS及び地区協議会である説明申し上げましたので、既に十分ご理解いただいておりますものと心得ておりますが、あえて繰り返しますと、「私達をとり巻く様々な問題を深く認識し、これに対して勇気をもって行動しよう」という意味であると思っております。

問題意識がなければ、正しい行動を起こすことは

できません。ロータリアンにとって意識と行動という二つの作業は不可分なものであります。意識と行動が的確に結びつけば、ここから理想的な良い循環が廻り始めると言えるのではないのでしょうか。

1905年にロータリーが生まれた直後は、「親睦と相互扶助」のみを求めライバルとしての同業者を排除した、単なる利己的なクラブに過ぎませんでした。しかしそれでは何か大切なものが欠けているのではないかと気づき、次第に社会的意識に目ざめ、1908年にはロータリー運動の思想的、文化的意義が議論されるようになり、諸説乱立で争いながら、ようやく「理論と実践」の二つの概念を中心に体系化されたのが1923年のことであります。かの有名なセントルイス国際大会での「決議第34号」でありました。

私の察するところ、フランク・デブリンRI会長も、ご自分のロータリー基本コンセプトを定め新しいテーマを創るにあたり、原点に還って初期ロータリアンが何を考えておったのかを研究された結果、この「理論と実践」という2つの主概念に思い至ったのではないかと思います。

Create Awareness Take Actionは將に理論と実践がロータリーの二本の柱だ、とおっしゃっているに他ならないと思うのであります。

私の独断ですが、このテーマを漢字四文字で表して「熟慮断行」と言ってもよいのではないかと考えましたが、RIの公式日本語訳を変えることは許されません。あくまでも「意識を喚起し 進んで行動を」と覚えて下さい。

過去何十年にも亘り、歴代RI会長は毎年新しいテーマを発表しました。しかし表現や力点は変わってもロータリーの根本概念はコロコロ変わるものでは

ありません。ですから現在の私達もラビツァ前会長の堅実、信望、持続というポリシーを引き続き大切にしながら、徐々にデブリン会長のテーマにシフトして行くのが良いのではないかと考えます。

フランク・デブリン会長はメキシコ人であります。ラテン気質というか大変陽気で積極的、行動的な方とお見受けしました。その証拠にタスクフォース（実行グループ）を20も組織され、さあやろうと大張り切りです。20のタスクフォースは、失明救済、危機下の児童擁護、犯罪及び暴力防止、外交関係、環境保全、障害者雇用推進、識字率向上、組み合わせクラブ、会員増強、退会防止、新世代奉仕、他団体との提携、人口及び開発問題研究、広報とロータリーのイメージアップ、緊急災害救援、ロータリー地域

社会共同体推進、ロータリー趣味・職業別親睦活動、テクノロジー普及、国連機関との協調、世界社会奉仕支援、であります。うち10項目はロータリー運営に関するもの、あと10項目は人道的援助に関するものです。

当地区としては、新世代奉仕実行グループに協力したいと、今のところ考えておりますので、その節はよろしくご協力下さい。

7月1日には早々と恒例のニュージャージー7470地区から短期交換学生の一行が関西国際空港に到着し、約3週間各地を廻って皆様のお世話になります。7月10日からはいよいよガバナー公式訪問が始まりますが、何分不慣れな新米ガバナーですので、何卒お手柔らかにとお願い申し上げる次第であります。

原 勝 直前ガバナーへの感謝の言葉

ガバナー 太田 英章

この度、原 勝先生にはRI第2670地区ガバナーとしての大任をパーフェクトに果たされ、まことにご苦労さまでした。気力、体力を全開にし、寝食を忘れて精進されたそのご活躍ぶりはまことに目覚ましく、敬服の他はありません。

ガバナー職が大変なハードワークであるということは日頃より聞き及んでおりました。しかしまあ何とかなるだろうとタカをくくっていた私も、刻々と新年度が迫ってくるにつれて、次第に心理的プレッシャーが増しておるこの頃であります。

失礼をかえりみず原先生について私の拝見したところを申し上げますと、その温厚なお人柄と豊かな

教養、些事に拘泥されないおおらかさ、人を信じて仕事を任せる太っ腹、そしてポールハリスの言うところの「ロータリーの寛容」を身につけておられる大人物であります。

そして先生の卓越せる識見と、ロータリーに対する燃えるような情熱が、RI第2670地区に数々の成果を残されたことに対し、深甚なる敬意を表したいと存じます。先般の地区大会の大成功はそのハイライトであったと心よりお慶び申し上げる次第であります。

原直前ガバナーが優れた指導者として、存分にその能力を発揮されました縁の下には、多田幹事長はじめガバナー事務所スタッフの皆さんの献身的なサポートがあったことは勿論ですが、それにも増してあの思慮深くお優しいご令室様のご協力が大きかったことは衆目の認めるところでありましょう。

大任を果たされた今は、どうか奥様と二人でごゆるりと休養をとっていただいて、健康第一にお過ごしになりますようご祈念申し上げます。

これからも未熟な後輩ガバナーの私に対し、種々ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます、感謝の言葉に代えさせていただきます。



2000 ~ 2001 年度 国際ロータリー 第 2670 地区組織図



ガバナー事務所（高松南）

地区幹事 吉岡耕造
 地区副幹事 久保定市
 地区副幹事 松本周平 新世代、RYLA
 地区副幹事 渡辺成剛 地区大会、米山
 地区副幹事 古竹久雄 公式訪問
 地区副幹事 岡野一郎 地区協議会、IM
 地区副幹事 神原良次 月信、ホームページ
 地区副幹事 細溪英一 IAC、RAC
 地区副幹事 向井攻一 R財団、国際奉仕

地区会計

地区会計 豊田章二
 地区副会計 岡林正文
 地区副会計 竹崎克彦

財務委員会

森木将雄（高知南） 3年
 加藤美晴（新居浜南） 2年
 元木敏美（徳島東） 1年

米山記念奨学会

理事 阿河正昭（坂出）
 評議員 原勝（徳島東）
 評議員 太田英章（高松南）
 評議員 ガバナーエレクト

米山奨学委員会

磯崎孜騎（高松西）
 河原次瞭（松山南）
 山川浩一郎（川之江）
 山田戒乗（徳島）
 野中朋之（高知）

地区歴代ガバナー

渡部兼雄（1974～75）	宮本哲（1965～66）
松野明（1986～87）	宮崎研一（1967～68）
萩原茂（1987～88）	中川昌一（1970～71）
三宅俊三（1988～89）	山中正二郎（1971～72）
橋本憲佳（1989～90）	入交太兵衛（1972～73）
佐々木善堯（1990～91）	今谷健一（1973～74）
井内堯治（1991～92）	三宅徳三郎（1975～76）
阿河正昭（1992～93）	福田義郎（1976～77）
田村俊久（1993～94）	高瀬浅次郎（1977～78）
須之内淳二（1994～95）	梶浦障一（1978～79）
佐藤成俊（1995～96）	中島源（1979～80）
三宅洋三（1996～97）	近藤良一（1980～81）
吉村雄治（1997～98）	谷村健助（1981～82）
佐々木善堯（1998～99）	大見正俊（1982～83）
原勝（1999～00）	山田静夫（1983～84）
林為亮（1959～60）	牟禮米一（1984～85）
三宅徳三郎（1962～63）	濱川金兵衛（1985～86）

物故された方

新世代活動委員会

吉村雄治（高知南）
 岡田新（高松中央）

インターアクト

池田紀治（高松）
 森木光司（仁淀）
 野間建紀（今治南）
 中岡正利（松山東）
 福島健三（徳島南）

ローターアクト

三好恭弘（高知西）
 森弘文（高松東）
 工藤誠一郎（徳島プリンス）
 門田シゲル（松山東）

ライラ

白石正明（高松グリーン）
 山本佳生（小豆島）
 中島萬里（徳島西）
 高岡政次（松山南）
 篠原成行（北条）
 松崎和博（高松グリーン）

新世代

中端正美（白鳥）
 大村嗣信（西条）
 中野博正（北条）
 佐野嘉紀（安芸）

ロータリー財団委員会

三宅洋三（高松）
 関子泰（高松北）

財団情報

大脇昭要（高松北）

奨学金

大森國弘（小豆島）

学友

天野博司（丸亀）
 永田光春（新居浜）

補助金

谷敬二（阿南）
 佐藤昭美（松山）

年次寄付

神村鉄雄（今治南）
 秋山佳弘（丸亀東）

ポリオプラス

横田修（安芸）
 綾圭一郎（坂出）

増強委員会

佐藤成俊（徳島西）
 松岡敬文（高松南）
 真鍋克俊（阿波池田）
 新博文（伊予）
 白木一嘉（中村）
 大西芳和（伊予三島）

広報委員会

松野明（松山東）
 越智繁彬（高松南）
 濱田嘉明（高松）
 筏壮児（高松）
 菅原厚（宇和島南）
 野口一臣（高松西）

世界社会奉仕委員会

原勝（徳島東）
 堀祥二（高松南）
 石渡静一（松山南）
 足立仁司（徳島南）
 矢野直幸（今治南）
 吉本佳正（高知中央）

2000～2001年度 会長・幹事名簿

区分	クラブ名	会 長	幹 事
高知	安 芸	公文 幸男	横田 修
	中 芸	伊吹 衢章	西岡 武志
	香 長	北村 凌	西山富美男
	高 知	永野 雄一	川添 昇
	高知中央	松井 健二	片岡 理
	高知東	早瀬 源慶	内田莊一郎
	高知北	高木 和暢	手嶋 邦彦
	高知南	尾碕 憲司	加藤 敏仁
	高知西	細木 秀美	澤本正二郎
	中 村	田中 啓介	中津 宣久
	中村南	渡辺 利一	橋本 守夫
	仁 淀	門田 義仁	浜田 幸一
14 RC	宿 毛	末廣 豪人	東 豊喜
	須 崎	安西 忠数	松田 光正

区分	クラブ名	会 長	幹 事
愛媛第	今 治	金森 節生	村上 修三
	今治北	越智 逸宏	阿部 健
	今治南	近藤 寛司	大亀三根司
	伊予三島	篠永 靖司	加地 信彦
	川之江	石原 紘一	石川 雅二
	新居浜	宮崎 智	吉田 清美
	新居浜南	好井 潤一	高尾 忠晴
	西 条	徳永 浩	河村 勝治
9 RC	東 予	行本 陽	稲井 敏郎

区分	クラブ名	会 長	幹 事
愛媛第	道 後	松田 宏	桜井八恵子
	北 条	篠原 伸也	井上 貞人
	伊 予	明関 文彦	日野 隆充
	松 山	田代 信吾	濱本 道夫
	松山東	鷓久森 勝	中岡 正利
	松山北	長谷川末広	泉 一郎
	松山南	猪野恵一郎	塩出 卓一
	松山西	河田 實夫	加藤 浩
	大 洲	村上 聖	宮下 文明
	宇和島	上田 干城	木熊 良生
	宇和島南	岩村新次郎	浅野 哲男
	12 RC	八幡浜	平田 哲夫

区分	クラブ名	会 長	幹 事
徳島	阿 南	西改 儀昭	北條 憲治
	阿南南	賀島 正博	打川 士示
	阿波池田	井本 義昭	真鍋 照夫
	御 所	安友 孝吉	出口 隆久
	海 部	牧本 哲朗	島 哲昭
	鴨 島	木村 秀樹	山根 正伍
	小松島	寿満 文彦	熊野 妙子
	小松島南	野崎 泰宏	泉 恭宏
	鳴 門	馬居 英治	渡部 廣隆
	鳴門中央	藤田 國夫	桑内米三郎
	徳 島	高瀬 宏一	近藤紳一郎
	徳島中央	井川 清	小林 宏樹
	徳島東	中田 善大	十河 清二
	徳島北	濱本 孝行	武田 健司
	徳島南	小浜 貴良	浦川源三郎
	徳島西	坂東 俊介	寺西 可夫
	徳島プリンス	石田恵津子	久保 泰明
	脇 町	岡本 範一	古川 充
18 RC			

区分	クラブ名	会 長	幹 事
香川	観 音 寺	高木 毅師	森川 光典
	観音寺東	篠原 磯幸	野原 高明
	琴 平	山西 章雄	堀 研治
	丸 亀	篠原 義明	真鍋 雅彦
	丸亀東	水野 博文	百合 優
	長 尾	久米井好美	柏原 元博
	坂 出	小林 良一	綾 宣雄
	坂出東	金地 行雄	榊 和行
	白 鳥	松井 正純	川田 信五
	小豆島	富田孝之輔	佐伯 有一
	高 松	前谷 亮三	合田 耕三
	高松中央	溝淵 寿一	工藤 達夫
	高松グリーン	森 勝一	石川 潤
	高松東	長瀬 範昭	浜 大輔
	高松北	泉谷 武信	八田 光
	高松南	千切谷多一朗	佐々木正久
	高松西	曾我部輝久	中田 康
	18 RC	善通寺	前田 隆史

2000～2001年度 公式訪問予定表

7 月			8 月			9 月			10 月			11 月		
日	曜	クラブ名	日	曜	クラブ名	日	曜	クラブ名	日	曜	クラブ名	日	曜	クラブ名
1	土		1	火	鳴門中央	1	金	小松島	1	日		1	水	坂出東
2	日		2	水	徳島中央	2	土		2	月	宇和島南 <small>夜間例会</small>	2	木	観音寺
3	月		3	木	鳴門	3	日		3	火	宇和島	3	金	(文化の日)
4	火		4	金		4	月		4	水	伊予 <small>夜間例会</small>	4	土	
5	水		5	土		5	火	中村南	5	木		5	日	
6	木		6	日		6	水	中村	6	金	八幡浜	6	月	高松北20周年記念式典
7	金		7	月		7	木	宿毛	7	土		7	火	須崎
8	土		8	火	川之江	8	金		8	日		8	水	
9	日		9	水	東予	9	土		9	月	(体育の日)	9	木	高松グリーン <small>夜間例会</small>
10	月	白鳥	10	木	新居浜	10	日		10	火	阿波池田	10	金	御所
11	火	丸亀東	11	金	伊予三島	11	月	松山北	11	水		11	土	高松中央
12	水	善通寺	12	土		12	火	松山	12	木	脇町	12	日	阿南南25周年記念式典
13	木	丸亀	13	日		13	水	松山東	13	金	海部 <small>夜間例会</small>	13	月	
14	金	琴平	14	月		14	木	松山南	14	土		14	火	松山西 <small>夜間例会</small>
15	土		15	火		15	金	(敬老の日)	15	日		15	水	大洲
16	日		16	水		16	土		16	月	今治北	16	木	
17	月		17	木		17	日		17	火	今治南	17	金	徳島プリンス
18	火	観音寺東	18	金		18	月		18	水		18	土	
19	水		19	土	インターアクト年次大会	19	火	高知	19	木	仁淀	19	日	
20	木	(海の日)	20	日		20	水	高知東	20	金	道後	20	月	
21	金	長尾	21	月	高知北	21	木	高知南	21	土		21	火	北条 <small>夜間例会</small>
22	土		22	火	香長	22	金		22	日		22	水	
23	日	R財団選考委員会	23	水	安芸	23	土	(秋分の日)	23	月		23	木	(勤労感謝の日)
24	月	徳島北	24	木	中芸	24	日	高知西30周年記念式典	24	火	新居浜南	24	金	小豆島
25	火	徳島西	25	金	高知西	25	月	高松北	25	水		25	土	
26	水	徳島	26	土	高知中央	26	火	高松東	26	木	今治	26	日	
27	木	徳島東	27	日		27	水		27	金	西条	27	月	
28	金	徳島南	28	月		28	木	高松	28	土		28	火	鴨島
29	土		29	火	阿南	29	金	高松西	29	日		29	水	
30	日		30	水	小松島南 <small>夜間例会</small>	30	土		30	月		30	木	
31	月		31	木	阿南南				31	火	坂出			

昼間の例会の場合(無印)

会長幹事会	11:00～12:00
例 会	12:30～13:30
クラブ協議会	14:00～16:00

夜間例会の場合(標記)

会長幹事会	14:30～15:30
クラブ協議会	16:00～18:00
例 会	18:30～19:30

但し基本型を表わす。

2000 ~ 2001年度会長賞

クラブ会長各位：

2000 ~ 01年度会長賞：意識を喚起し 進んで行動をは、全ロータリー・クラブおよび地区にとって、クラブ、地元および国際地域社会に影響を与える主要な問題に対する意識を高めるための挑戦課題です。挑戦課題により、これらの問題に対処するために特別の行動手段を選ぶこととなります。

ロータリアンとして、私たちの目標は、私たちの地域社会、いや全世界において、困っている人々により良い生活が恵まれるよう、問題解決に手を差し伸べることです。と同時に、私たちは、教育に集中し、現会員の保持に努めて、私たちのクラブが健全で、実行力を備えているかに注意を向けなければなりません。もうすでにいくつかのプロジェクトに取り組んでおられるかもしれませんが、今年度より以上のことを成し遂げるために特別な挑戦課題を受け入れてみませんか？

会長賞受賞資格を得るためには、皆さんのクラブに2000年7月1日から2001年4月1日までこの書簡の裏面に記載された9つ以上の活動を実施していただかなければなりません。この挑戦課題を受諾されましたならば、申込書に記入し、地区ガバナー宛にご提出願います。地区ガバナーは、証明の上、申込書を2001年4月13日までに到着するよう国際ロータリーに提出しなければなりません。

この会長賞プログラムに参加されることにより、皆さんのクラブは意識を喚起し、それに応じて進んで行動を取ることの重要性を認識されることになるのです。

2000 ~ 01年度会長賞：意識を喚起し 進んで行動をでもって、皆さんのクラブを表彰できますことを楽しみにしております。

敬 具



フランク・デプリン
2000 ~ 01年度RI会長



2000~01年度会長賞：意識を喚起し 進んで行動を

会長賞受賞資格を得るためには、以下に列記された 9つ（各分野で 3つ）の奉仕活動を完了して下さい。

あなたのクラブで

新会員の勧誘に的を絞ったロータリー・セミナーを開催する。あなたの地域社会から、あなたのクラブの全会員数の過半数以上に当たる、あるいは最低30名の有望な会員候補者を招待する。

公共報道機関を通じて、新会員の勧誘に的を絞ったロータリー・セミナーを推進する。

今年度に最も多くの新会員のスポンサーとなるクラブ会員を表彰する。

地元報道機関と定期的に連絡を取って、地域社会でクラブの奉仕活動を強調する。地元の新聞に特別のプロジェクト、行事、優秀なロータリアンに関して付録やニュース・リリースを載せる。

移転するロータリアンが新しい地域社会でクラブに入会できるよう援助して、ロータリー会員の退会を防止する。

ロータリー趣味・職業別親睦活動に的を絞ったクラブ・プログラムを開催する。

優秀なクラブ会員に四大奉仕部門功労者賞を授与する。

各会員に、現在ロータリー・クラブの会員ではない専門職務に携わる同僚にロータリー雑誌を1部ずつ配ってもらう。

会員に出版物、RIウェブ・サイト、実行グループなどRIから入手できる資源に関して知識を与えるための会合を開く。こうした資源のいずれかを入手、利用して、何らかの役に立てる。

あなたのクラブ会員を多様化する。あなたのクラブに以前は存在しなかったグループから少なくとも1名の新会員を推薦する。

あなたの地区が推進する特別の強調事項を支援する。

あなたの地域社会で

あなたの地域社会の眼の保護プロジェクトで他の団体を支援する、またはその団体と協力する。

あなたの地域社会で障害を持つ人々に雇用の機会を見つける。

あなたの地域社会の零細企業貸し出しプロジェクトを後援する。

飢えに苦しむ人々に食糧を提供するプロジェクトを支援する、またはプロジェクトに参加する。

インターアクト・クラブ、ローターアクト・クラブ、

またはロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の行事を組織する。

犯罪と暴力の一掃に焦点を当てたプロジェクトを後援する。

AIDS教育の地元プログラムを後援する、またはプログラムに参加する。

少女と婦人の教育に焦点を当てて人口問題に対処するプロジェクトを後援する、またはプロジェクトに参加する。

親たちに親の責任の重要性を説くプロジェクトを手掛ける。

あなたの地域社会で恵まれない人々のグループを援助するためのプロジェクトを後援する、またはプロジェクトに参加する。

あなたの地区が推進する特別の強調事項を支援する。

私たちの世界で

世界中の人口および開発問題に対処するために、少女と婦人の教育を援助する。

他の地域社会の恵まれない人々のグループを援助するために、零細企業への貸し出しプロジェクトを後援する、またはプロジェクトに協力する。

眼の保護および失明回避プロジェクトに着手するために、他の団体と協力する。

ポリオ・プラス・パートナー・プロジェクトや全国予防接種日に参加する。

資金、寄贈品、ロータリー・ボランティアを送って、世界社会奉仕プロジェクト交換に登録されたプロジェクトまたは災害救援活動を支援する。

ロータリーの国際性を体験するために、研究グループ交換またはロータリー友情交換プログラムに参加する。

若い人の可能性を広げるために、ロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れる。

飢えに苦しむ人々に食糧を提供するプロジェクトを支援するために、財団の同額補助金を獲得する。乾燥食品の利用を検討する。

ロータリー財団の将来を長期的に確かなものにするために、新しい遺贈寄付を最低3件確保して、恒久基金の開始を支援する。

あなたの地区が推進する特別の強調事項を支援する。

事務年間カレンダー

(1) 送金手続き一覧表

2000 ~ 2001 年度

事 項	7月1日付送付金 (1人当たり)	1月1日付送付金 (1人当たり)	送 金 先	報 告 先	
R 等 へ 送 金	人頭分担金	\$ 17.50	\$ 17.50	さくら銀行 新宿御苑前支店(普) 6733244 口座名 国際ロータリー 日本サービス・センター 所長 大島 四郎 口座名の略称 「国際ロータリー」と、ご記入ください。	〒160-0022 東京都新宿区新宿1-36-12 サンカテリーナ1F R.I.日本サービス・ センター財務室 TEL 03-3355-5425 FAX 03-3226-4606
	" 中途入会者	(10/1付送付) \$ 8.75 (7/2 ~ 9/30入会者)	(4/1付送付) \$ 8.75 (1/2 ~ 3/31入会者)		
	" 規定審議会	\$ 1.00	—		
	ロータリー財団寄付 " 新入会時寄付 " 一般寄付 " 特別寄付	\$ 10.00 クラブ決定額(地区目標 \$285,000) 随時、随意な額		さくら銀行 東京営業部(普) 0968049 東京三菱銀行 本店 (普) 1528228 口座名 国際ロータリー 日本サービス・センター 所長 大島 四郎 口座名の略称 上に同じ	同上
	ロータリアン誌購読料 (希望者のみ)	\$ 6.00	\$ 6.00	人頭分担金送付先と同じ	同上
	ロータリーの友購読料 " 中途入会者	1,260円 210円×月数	1,260円 210円×月数	さくら銀行 浜松町支店(普) 6326314 口座名 ロータリーの友事務所	ロータリーの友事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
ロータリー米山記念奨学会 " 普通寄付 " 特別寄付	500円+ (は250円の倍数) 随時、随意な額	500円+ (は250円の倍数)	さくら銀行 京橋支店(普) 0920373 口座名 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 ロータリー米山記念奨学会 (送金用紙あり) TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281	
R.I.文献の申し込み	各RC常備の注文用紙で必要の都度 申し込む		人頭分担金送付先と同じ	英文はR.I.中央事務局 和文は日本サービス・センター資料室	
地 区 へ の 送 金	地区資金 " 中途入会者	4,500円 750円×月数 (翌月から起算)	4,500円 750円×月数 (翌月から起算)	百十四銀行本店営業部 普通預金 2503562 口座名 国際ロータリー第2670地区 2000 ~ 2001年度 ガバナー事務所 地区会計 豊田 章二 口座名の略称 「国際ロータリーガバナー事務 所」と、ご記入ください。	〒760-0011 香川県高松市浜ノ町59-10 シーサイドボウル高松3F 国際ロータリー第2670地区 2000 ~ 2001年度 ガバナー事務所 TEL 087-811-0020 FAX 087-811-0030
	ガバナー月信購読料 (会長・幹事分は無料、中途 入会者はその半期は無料)	700円	700円		
	ガバナー連絡会議運営協力金	100円	100円		
	ロータリー文庫運営協力金	150円	150円		
	地区大会分担金 (7月1日現在の会員数)	6,000円	—		
	青少年短期交換計画分担金	2,000円	—		
	IAC・RAC特別会計分担金	1,800円	—		
	世界社会奉仕特別会計分担金	1,000円	—		
	緊急災害援助準備金会計分担金	1,000円	—		
	2004年R.I.関西国際大会協力金	1,000円	1,000円		
	規定審議会分担金	1,000円	—		

(2) 事務手続き一覧表

2000～2001年度

	期 日	事 項	適 用	報 告 先
定 期 報 告	2000.7.1 (上半期) 2001.1.1 (下半期)	半期報告 (Semi Annual Report)	R.I.指定用紙	(正) R.I.中央事務局 (写) R.I.日本サービス・センター財務室 (送金確認書) (写) クラブに保管
	2000.10.1 2001.4.1	四半期新会員報告	R.I.指定用紙	(正) R.I.中央事務局 (写) R.I.日本サービス・センター財務室 (送金確認書) (写) クラブに保管 (写) ガバナー事務所
	毎月15日までに必着	クラブ出席報告	所定の用紙(R.I.指定用紙、例会出席率計算報告書) 当地区では、例会出席率計算報告書のみ使用。	(1通) ガバナー事務所
	2000.6.30	クラブ計画書		(2通) ガバナー事務所 (写) クラブに保管
	2000.9.30	地区大会信任状証明書	R.I.指定用紙	(正) ガバナー事務所
	2000.12.31	次年度報告・公式名簿資料 (会長・幹事)	R.I.指定用紙	(正) R.I.中央事務局 (写) ガバナー事務所 (写) ガバナー・エレクト事務所
	2001年1月中	全日本RC会員名簿校正		ロータリー全国名簿編集室宛 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町1 山本ビル3階 TEL 03-3267-5265
	2001.4.20	信任状 (国際大会出席代表者へ提出)	会長・幹事のサインが必要 (R.I.指定用紙)	ガバナー・エレクト事務所 高知：開設次第連絡します。
	その都度すみやかに	新入会員 退会者 職業分類変更 事務所 例会場 例会日 会長 幹事 インターアクト、ローターアクトの設立	R.I.指定用紙 任意の書式	(正) R.I.中央事務局 (のみ) (写) R.I.日本サービス・センター (のみ) (写) ロータリーの友事務所 (のみ) (写) ガバナー事務所・クラブ保管

2000～2001年度 青少年短期交換プログラム

受入 リーダー・学生名簿
リーダー(3名)

氏名	性別	年齢
Jenkins Herbert Bradley	男	
Jenkins Lavinia	女	
Cho Susie	女	

学生(22名)

氏名	性別	年齢
Behre Jessica	女	17
Bochniak Robert	男	15
Burke Ryan	男	18
Cale Alexandra	女	14
Clyne Carrie	女	17
Cornetto Jacqueline	女	17
Dondero Daniel	男	19
Donovan Amanda	女	17
Gepford Anne	女	20
Greeley Laura Ann	女	16
Gruber Darren	男	15
Hawkins Hillary	女	18
James Jacqueline	女	17
Kasakoff Laura	女	16
Ohtaka Yoko	女	15
Pignatore Maya	女	15
Pikowski Sharon	女	17
Rosenberg Jaclyn	女	15
Sakayama Emi	女	16
Soong Yee-Hung	男	17
Woytas Samantha	女	20
Wright David	男	20

受入予定表

- 7/1(土) 関西国際空港着
- 2(日) 大阪観光
- 3(月) 京都観光
- 4(火) 京都発広島へ
- 5(水) 愛媛分区入り
歓迎会(リーガロイヤルホテル新居浜)
- 10(月) 高知分区入り
- 14(金) 香川分区入り
- 17(月) 徳島分区入り
- 20(木) 歓送会(ホテルクレメント徳島)
- 21(金) 関西国際空港発

派遣 リーダー・学生名簿
リーダー(4名)

氏名	所属
堀 祥二	高松南RC会員
関 義雄	高松西RC会員
関 久美子	高松西RC会員夫人
大宮 正敏	観音寺第一高等学校英語教師

学生(25名)

区分	氏名	学校名	推薦RC
高知	佐々木 梓乃	土佐高等学校1年	高知南
	中川 正樹	宿毛工業高等学校3年	宿毛
	野村 あゆみ	土佐女子高等学校2年	高知中央
	三原 恵子	高知大学4年	仁淀
	美馬 加弥子	追手前高等学校1年	高知東
	愛媛第一	奥野 彩	新居浜西高等学校2年
丹 有加		西条高等学校2年	西条
西川 智士		今治工業高等学校3年	今治南
渡邊 有紀子		新居浜西高等学校1年	新居浜南
愛媛第二	井上 早織	宇和島東高等学校2年	宇和島南
	嶋 玲奈	済美高等学校2年	松山東
	中垣 志保	松山中央高等学校2年	松山南
	三堂 永美子	八幡浜高等学校2年	八幡浜
徳島	児玉 大輔	徳島大学4年	徳島プリンス
	田中 由希	城東高等学校2年	徳島南
	丁山 雅史	名西高等学校2年	徳島中央
	長尾 篤史	阿南工業高等学校3年	阿南
	西岡 亜里沙	脇町高等学校2年	脇町
	美馬 香都子	徳島北高等学校1年	徳島
香川	井上 宏人	善通寺第一高等学校2年	学校推薦
	中塚 正記	高松第一高等学校2年	〃
	西山 こずえ	三木高等学校3年	〃
	山村 祐須子	丸亀高等学校2年	〃
	香川 紗由美	高松高等学校2年	〃
村川 愛	高松工芸高等学校3年	高松	

派遣予定表

- 8/3(木) 関西国際空港集合
関西国際空港出発
ニューアーク空港着
ホームステイ開始
- 22(火) ニューアーク空港発
- 23(水) 関西国際空港着(解散)

文庫通信153号

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝いたしております。今更申し上げるまでもなく「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、30年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万8千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のために、ぜひご利用くださるようお待ちしております。

利用方法

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合せも承ります。お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

文庫資料をご希望の場合は

発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。

絶版のものは実費（1枚20円＋送料）でコピーサービスを致します。

重複資料はご希望により無料進呈致します。

貸出し

一般資料（印刷物）の貸出しは出来ませんが、視聴覚資料（ビデオ・スライド・フィルム）は予約制（申込用紙有）で貸出し致します。

登録資料の紹介

「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。

「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。

「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

ご寄贈

個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせていただきます。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc 会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

(財)ロータリー米山記念奨学会
**新しい表彰制度が
できました!**

新年度（2000年度）から米山功労者の表彰品が一部変わります。新しくデザインされ男性用はピン、女性用はブローチがつきます。第3回はサファイアの入ったネクタイピン/ブローチが贈られ、それ以降寄付金累計額に対してルビー・エメラルド・ダイヤモンドと石の色が変わっていきます。

日本のロータリーを海外に知らせる最も良い贈り物
『ロータリーの友』英語版“THE ROTARY-NO-TOMO”
新年度分ご予約受付中

掲載記事内容

『ロータリーの友』誌より海外向けにふさわしい記事を転載。
日本の文化・社会・経済および一般事情の紹介記事などを掲載。

日本の地区別ロータリー地図と全クラブの例会日一覧表を折り込み。

創刊 1975年5月

刊行回数 年2回 11月（冬号）と4月（春号）

発行部数

今年度

定価

注文方式

冬号：8,000部 春号：8,000部

No.53（2000年11月1日）・No.54（2001年4月1日）を発行の予定

1部500円 1口1,000円

（冬号・春号各1部年間計2部）

（消費税別・国内送料込）

7月1日付で全クラブ幹事様あてにご案内状と注文書（返信用官製はがき）を郵送いたしましたのでご利用ください。

ガバナー事務所スタッフ紹介



ガバナー / 太田英章



地区幹事 / 吉岡耕造



地区副幹事 / 久保定市



地区副幹事 / 松本周平
(新世代、RYLA)



地区副幹事 / 渡辺成剛
(地区大会、米山)



地区副幹事 / 古竹久雄
(公式訪問)



地区副幹事 / 岡野一郎
(地区協議会、IM)



地区副幹事 / 神原良次
(月信、ホームページ)



地区副幹事 / 細溪英一
(IAC、RAC)



地区副幹事 / 向井攻一
(R財団、国際奉仕)



地区会計 / 豊田章二



地区副会計 / 岡林正文



地区副会計 / 竹崎克彦



事務局員 / 鷲谷直子



事務局員 / 豊田薫子

勤務時間 10:00 ~ 17:00 (土、日、祝祭日は休日)

7月の行事予定

- | | |
|------------------------|-----|
| 7/1 (土) 第1回ガバナー会 | 東京 |
| 第1回ロータリーの友委員会 | 東京 |
| 7/2 (日) 第1回RAC会長・幹事会 | 松山 |
| 7/5 (水) 短期交換受入学生歓迎会 | 新居浜 |
| 7/15 (土) 第1回諮問委員会 | 高松 |
| 7/20 (木) 短期交換受入学生歓送会 | 徳島 |
| 7/23 (日) ロータリー財団奨学生選考会 | 高松 |

公式訪問についてのお願い

下記の書類を公式訪問の3週間前までにガバナー事務所宛お送り下さい。

- 「クラブ計画および目標の要約・会長の計画並びに見解」.....1部
- 「2000～2001年度クラブ計画書」.....3部
尚公式訪問終了後出来るだけ速やかに、訪問時のカラー写真数枚をお送りいただければ幸いです。

月信からのお願い

- ポール・ハリス・フェロー、米山功労者の連絡について
クラブ名、氏名、受賞年月日に白黒顔写真を添えてお送り下さい。
- 物故会員の連絡について
クラブ名、氏名、逝去年月日と顔写真をお送り下さい。
- 出席報告について
翌月15日までにガバナー事務所へFAXして下さい。
- クラブの行事や活動状況等について
出来るだけ写真・資料等を添えてお送り下さい。

表紙イメージパースの説明

県都高松市の21世紀に向けての都市づくりとして、サンポート高松(約42ha)において、旧国鉄用地や埋立地などを核に都市機能と港湾機能の調和のとれた都市開発を行い、高次都市機能の導入、海陸交通のターミナル機能の強化、「瀬戸の都」のシンボルゾーンの形成など、国際化、情報化に対応した新しい都市拠点づくりを総合的に推進している。

サンポート高松の中核施設として整備されるシンボルトワーは中四国で最も高い超高層ビルとなり、12年度中に設計、13～15年度で建設し、16年度のオープンを予定している。

レートは1\$: 106円(7月1日より)

クラブ例会便り

松山東RC 夜間例会開催日時

最終週水曜日 18:30～19:30 於：伊予鉄会館
(時間・場所は今までと同じ)

宇和島RC 例会場変更

新例会場(7月4日より) ホテルクレメント宇和島2階
〒798-0034 愛媛県宇和島市錦町10-1 TEL.0895-23-6111

徳島RC 例会場変更

新例会場(7月1日より) 徳島プリンスホテル
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3-5-1
TEL.088-624-1111

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

〒760-0011 香川県高松市浜ノ町59-10 シーサイドボウル高松3F
TEL: 087-811-0020 FAX: 087-811-0030
E-mail: ri2670@mail2.netwave.or.jp
ホームページ: http://www2.netwave.or.jp/ri2670/